

# 岬地区 地域計画

～ 誰からも愛される『まち』岬 ～



令和6年3月

岬地区コミュニティ協議会

# 人と人が ふれあい 支え合い

## 誰からも愛され、笑顔あふれる岬づくりを目指して



現在我が国は急速な人口減少と高齢化社会が進み、今後も加速すると見込まれます。その影響は国民一人一人に大きくのし掛かっています。特に、医療・介護・年金など社会保障の面において多様なニーズに答えることが難しくなっており、地方都市の消滅など大変厳しい状況になることが予想されています。

岬地区においても、各種団体役員の高齢化が進んでおり、次世代を支える担い手の育成が喫緊の課題となっていますが、様々な要因がありなかなか思うように進まないのが現状です。そのような状況の中、平成30年10月に長年の懸案であった岬小学校の建替工事が完了し、令和3年6月に宇部市内初の複合施設として体育館とふれあいセンターが合築され、新しいステージを迎えました。

岬地区を『笑顔あふれるまち』にするという大きなミッションを達成するには、複合施設の利点を生かした様々な取り組みを実施することはもちろんですが、思考の三原則、すなわち「長い目で、多面的に、枝葉末節に捉われず」を鑑み、「将来を見据えて計画的に」、「絆が深まるよう多くの地区民を巻き込み」、「中心となる柱を地区民が共有すること」が大切になってまいります。

そこで、自分たちで創意工夫をして、更なる活性化を図るため、将来を見据えた地域の魅力を最大限生かし、実現性のあるプラン「岬地区地域づくり計画」を策定し、地域づくりの3本柱「健康づくり・保健福祉の推進」「安心・安全の推進」「子どもの健全育成の推進」を掲げ、この計画を軸として、誰からも愛される『笑顔あふれるまち』を地区の皆さんとともにより良い地域づくりを進めていきたいと考えています。

令和6年3月

岬地区コミュニティ協議会 会長 坂井 大介



## 目 次

1	岬地区の将来像	1
2	岬地区の概要	2
3	岬地区の現状と課題	3
4	課題解決に向けた地域づくりの目標	4
5	現在行われている具体的な活動	5～8

(参考資料)

【 岬地区活動団体の紹介 】

## 1 岬地区の将来像

### 「人々が ふれあい 支え合い 笑顔あふれるまち、美咲（岬）」

私たちは、他の地区にない地域資源を有効に生かし、子どもから高齢者まで地域住民が連携し、お互いが支え合い、笑顔があふれ、誰からも愛されるまち、岬地区を協創していきたいと考えています。

岬地区は、市営バスやJRなどの交通インフラに恵まれ、ショッピングセンター、大型家電量販店などの商業施設を有します。また、東部グラウンドなどスポーツ施設も充実し、令和3年には、岬小学校の建て替えが完了と同時にふれあいセンターも合築され宇部市内の先端に行く複合施設になるなど、ハード面においては宇部市のコンパクトシティの一つになり得る必要十分な条件を備えています。

ソフト面においては、かつては、地区の中央に位置する明神街区公園や住吉神社を核とした区民総参加運動会、夏まつり、文化祭など多くの住民が参加できる様々な行事を長年に渡り開催し、住民同士の絆も大変深い地域です。

今後は、岬ふれあいセンターの複合施設化を生かし、地区で開催する夏まつり、文化祭など諸行事が多様化するとともに、多世代交流が進むことが期待されます。

また、このような利便性に加え、市中心部に近いこと、整備された都市公園や隣接を含めると3か所の保育施設があること、小学校が平成30年に最新設備の学校に建て替り、子育てのしやすい環境を重視する働き盛り世代に注目され、将来にわたり移り住む人が増えることを目指しています。



## 2 岬地区の概要

岬地区は、市の南端に位置し、面積は1.73k㎡、JR宇部岬駅、バス路線が地区内を縦断しているほか、山口宇部空港にも近く交通の便に恵まれています。また地区の歴史は古く、大正7年(1918年)に開校した岬小学校とともに誕生しました。戦後は、東見初炭鉱や昭和町商店街で栄え、最盛期は地区の人口は7,000人を超えていました。しかし、昭和41年の炭鉱閉山に伴い地区人口が大幅に減少し、八王子町が岬地区に編入されるなど改変を経て現在に至っています。

工業においては炭鉱の跡地に、UMG・ABS株式会社や萩森興産株式会社などの工場が立地、商業においてはフジグラン宇部、コジマやヤマダ電機などの大型家電量販店、大型ホームセンターのダイキなどが進出し、宇部市内東部のショッピングの拠点になっています。

また、スポーツ施設も市営東部グラウンド、プールを常設したスポーツプラザ、市内に3施設しかないボウリング場のうち2施設、フットサル専用の施設などもあり市内外から多くの方が訪れています。

### ◆ 人口と世帯数

岬地区	世帯 (世帯)	人口 (人)	年少 (人)	生産年齢 (人)	高齢者 (人)	高齢化率 (%)
			14歳以下	15~64歳	65歳以上	
平成18年	2,107	4,737	578	3,017	1,142	24.1
平成23年	2,158	4,515	516	2,793	1,206	26.7
平成28年	2,042	4,105	450	2,239	1,416	34.5
令和4年	1,948	3,680	350	1,900	1,430	38.9



### 3 岬地区の現状と課題

#### (1) 健康づくり・福祉について

岬地区の高齢化率は、38.9%と本市の33.6%に比べてかなり高い状況で、日常生活に支障をきたす高齢者の増加が予想されます。

そのため、ソフト面では、健康診断や検診機会の充実、健康に関する研修会などの積極的な開催が必要になります。また、ハード面においては気軽に運動できる施設の充実、整備を進めていくことが重要課題になりますが、岬小学校の建て替えに伴いふれあいセンターが体育館と合築されたことで、拠点施設の位置が地区の西端に移動したため、高齢者の方の足が遠のくことが懸念されます。

そこで、地区のほぼ中心にあり、グラウンドゴルフが開催されるなど高齢者の健康増進の拠点である明神街区公園の近隣に新たな施設を整備するなど様々な手法を検討していく必要があります。

#### (2) 安心・安全な地域づくりについて

岬地区は、海岸沿いに立地していることから、地震による津波や高潮などが懸念されるため、岬地区防災計画や小学校等と連携した防災訓練などを開催し、常日頃から防災意識を高める必要があります。また、地域の見守りが今後の人口減少社会においても希薄化しないよう、多様な勉強会の実施、既存組織の見直しなど、多面的な地域づくりが望まれます。

#### (3) 子どもの健全育成について

小学校とふれあいセンターが一体化し複合施設になったことから、未来を担う子ども達とのふれあいの頻度が増え、地域の教育力が発揮しやすい環境となっています。



## 4 課題解決に向けた地域づくりの目標

### (1) 保健福祉・健康づくりの推進

地域の高齢化や介護需要の増加に対応するため、地域の医療機関、福祉施設、介護サービス、地域住民などが連携して、高齢者や障がい者、地域住民の健康や福祉を支援する地域包括ケアシステムを構築します。

また、地域支え合い活動を積極的に展開し、社会的孤立を防ぐための交流サロンや、百歳体操などの交流事業や健康づくりの実施、また一人暮らし高齢者等の見守り活動や、日常生活での簡易な困りごと（ゴミ出し等）への対応など、地域住民が主体となり、専門機関や民間事業者などと協働して行って支えています。

また、健康づくりにおいては、市などが実施している特定健康診査、がん予防の早期発見のための検診等への参加を広く呼びかけ、健康寿命とのギャップの解消に努めるとともに、健康増進を図るため、明神街区公園グラウンドなどの身近にある地域資源を積極的に取り込み、幅広い世代の健康増進に努めています。

### (2) 安全・安心の推進

地震や津波、台風などの自然災害に備えて、適切な防災・減災施策を強化します。避難経路や避難所の整備、防災備品の備蓄、災害時の情報伝達システムの充実、地域住民への災害対策啓発活動などが行っています。また、地域防災に関する意識・知識・技能を持つ防災士の養成に努めます。

安全な住環境の整備については道路の適切な維持管理、街灯の設置、地域の安心を確保するために、登下校の見守り活動の充実、地域の防犯カメラの設置、防犯啓発活動、警察と地域住民の連携強化を行っています。

### (3) 子どもの健全育成の推進

地域の子ども達を育てるために、地域の教育力（人・自然・文化等）を活用しながら子ども達の健全な育成ができる環境づくりが求められています。

そこで、「地域の子どもは地域で育てる」という意識のもと、子どもたちが安心して遊び、成長できるよう明神街区公園の環境整備等を引き続き行っていきます。

また、「子ども食堂」等を地域のコミュニティ活動の一環として機能させ、世代を超えた交流を促進します。

## 5 現在行われている具体的な活動

### (1) 健康づくり・福祉の推進

事業名	事業内容	時期	主体
美咲さんこう会国保スポーツ大会	高齢者がスポーツを楽しむ機会を増やし、地域交流と健康づくりを推進	6月	美咲さんこう会
敬老のお祝い	75歳以上の高齢者を対象に敬老の日に記念品を配布	9月	社会福祉協議会
区民ボウリング大会	地域住民がスポーツを楽しみ、地域交流と健康づくりを推進。毎年約50人近い住民が参加	11月	文化体育連絡協議会
ふれあい昼食会	ふれあいセンターにおいて70歳以上の独居の高齢者を対象に昼食会を開催。毎年約60の方が参加	3月	社会福祉協議会
ひまわり会	高齢者を対象にサロンを開催	毎月20日	美咲さんこう会
さわやか会	高齢者を対象に健康体操を実施	毎月第一金曜	社会福祉協議会
グラウンドゴルフ	明神街区公園グラウンドで定期的で開催。参加者は約50人	毎週月・金	美咲さんこう会
スポーツを楽しもう	小学生を対象に諸々のスポーツ体験イベントを実施	6月	文化体育連絡協議会
健康フェア	健康増進に役立つ為小学生、一般を対象に種々の体力測定実施	12月	社会教育推進委員会
子ども食堂	子どもたちの健やかな成長を支援するため、朝ごはんやお弁当を提供	月1回程度	社会福祉協議会





ボウリング大会



国保スポーツ大会

(2) 安心・安全の推進

事業名	事業内容	時期	主体
交通安全立哨	交通安全協会岬分会と美咲さんこう会が合同で春・秋の交通安全運動期間に主要交差点で立哨	春・秋	交通安全協会岬分会 美咲さんこう会
小学校等での交通指導支援	交通安全協会岬分会が小学校での自転車の乗り方教室等を支援	6月	交通安全協会岬分会
小学1年生の交通安全教室	交通安全協会岬分会が交通安全を願って新1年生に交通指導	4月	交通安全協会岬分会
ゴミのパトロール(空き缶・空きビン等の回収)	岬地区内の空き缶・空きビン等の回収	7月・10月	環境衛生連合会 岬支部
明神街区公園の清掃	明神街区公園の小石、周辺の街路樹落ち葉清掃	5月、12月	イキイキ地域づくり推進事業実行委員会
人権教育推進大会・学習会	地区内の人権意識の高揚	10月(大会) 8月・12月(学習会)	人権教育推進委員協議会
防災研修会	防災訓練・施設見学	年1回	自主防災会
見守り活動	小学校登下校時での交差点や学校昼休み中の見守り	随時	ふれあい運動推進委員会 美咲さんこう会 社会福祉協議会



空缶・空ビン・ゴミ等回収作業



交通安全立哨

(3) 子どもの健全育成の推進

事業名	事業内容	時期	主体
農業体験	親子でさつま芋の苗付けと芋掘りを体験	6月、10月	子ども委員会
夏まつり	盆踊り、各団体が出店して夏まつりを開催	8月	コミュニティ協議会
地区文化祭	文化の向上を目指し、演芸、バザーなどを実施し、地域あげての親睦を図る。	11月	コミュニティ協議会
しめ縄作り	三世代交流の輪飾り作り	12月	自治会連合会 子ども委員会
どんど焼き	住吉神社での、どんど焼きなどの伝承行事を通じて、三世代のコミュニケーションを図る。餅つきなどの食文化の継承も図る。	1月	コミュニティ協議会
岬こどものつどい	地区内の子育て支援	年5回	母子保健推進員協議会
伝承遊びを楽しもう!	百人一首や囲碁・将棋等を通じて伝統文化に親しみ、楽しみ方を体験する。	随時	子ども委員会
夏休みお楽しみクラブ	小学生対象に工作教室、絵手紙、習字、手芸、太極拳、プアラミガ教室を実施	7月、8月 (夏休期間)	子ども委員会
みさき子どもフェスタ	小学生・中学生を対象に種々のゲームに親しみ親睦を図る。	3月	子ども委員会



農業体験



岬こどものつどい



伝承遊び（囲碁）



## 【 岬地区活動団体の紹介 】

- コミュニティ協議会 . . . . . 岬地区運営の母体。各種団体を取りまとめ地域活動の中心を担っている。
- 自治会連合会 . . . . . 岬地区 23 自治会の集合組織として地域活動の運営のお手伝いを行っている。
- 社会福祉協議会 . . . . . 岬地区の福祉活動の中心的な担い手として地域福祉に関する様々な活動を行っている。
- 民生児童委員協議会 . . . . . 地域住民の身近な相談相手として必要な援助を行い、困りごとの解決に向けた支援のつなぎ役として活動している。
- 環境衛生連合会岬支部 . . . . . 年 2 回の一斉清掃等を行い、きれいな地区を目指して活動している。また、ゴミの分別指導や環境衛生啓発活動も積極的に行っている。
- 交通安全協会岬分会 . . . . . 地区の交通安全運動の推進を行い、登下校時の見守りなど子ども、高齢者の安全指導に力を入れている。また、各種地域行事の交通整理を行い地区の安全安心を担っている。
- 自治会婦人部連絡協議会 . . . . . 地区の婦人福祉に関する事業を中心に、高齢者への支援、地区行事のお手伝いなど様々な活動を行っている。
- 文化体育連絡協議会 . . . . . ボーリング大会など地区の各種文化・体育行事を企画・運営し、地区の輪を広げる活動を行っている。
- 美咲さんこう会 . . . . . 国保スポーツ大会・サロン・交通安全やふれあいセンターでのサークル活動の応援を行っている。
- ふれあい運動推進員会 . . . . . 「地域の子どもは地域で育てる」という意識から街頭補導や啓発活動を行い、青少年の健全育成に取り組んでいる。

- 小学校PTA . . . . . 保護者と教師が協力し合って子どもの健全な成長を支援するため、学校のサポートやPTA独自の行事などを行っている。
- 人権教育推進委員協議会 . . . . . 地区の人権啓発活動に取り組み、毎年人権教育推進大会・人権学習会を開催している。
- 自主防災会 . . . . . 住民の自主的な防災活動を行い、災害(地震・高潮・津波・その他)による被害の防止及び軽減を図ることを目的として訓練・研修会を行っている。
- 母子保健推進員協議会 . . . . . 地域で身近な相談役として母子のきめ細やかな保健推進のため、育児サークルなど様々な活動を行っている。
- 子ども委員会 . . . . . 子どもたちの健やかな成長を願い、多くの経験・体験をさせるよう様々な企画の立案、活動を行っている。
- イキイキ地域づくり  
推進事業実行委員会 . . . . . 明神街区公園周辺の整備や地区行事などの裏方として活動している。
- 防犯連絡所指導員協議会 . . . . . フジグラン宇部や山口宇部空港周辺等の地域の安全を目的に宇部警察署と協力しながら、防犯活動を行っている。
- 社会教育推進委員会 . . . . . 地域と学校の協働活動を進める地域学校協働本部としての役割を担う。また、従来の社会教育活動だけでなく、地域の子どもたちの成長に地域のみんなが積極的に関わる取組を行っている。

